



### 3者協議会開催の件

霧島市市長 前田終止様

H23年6月15日  
株式会社 キリシマ  
代表取締役 鎌田善政

日頃は仮称「霧島国際カントリークラブ」建設工事中断の件に関しまして御理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、標記の件ですが、現在の状況としましては、昨年度7月の集中豪雨時にゴルフ場内雨水が下流河川の手籠川とその周辺に対して、どのような影響を及ぼしたのか、コンサルの協力も得ながら調査しているところであります。

この作業は、8月末頃までかかると思われれます。それまでお待ちいただくようお願い申し上げます。

霧島市はこの文書を6月15日に受取り、これをそっくり承認し、住民の了解を得ずに3者協議を8月以降に延期する通知を7月8日に住民に渡しました。いたずらな時間稼ぎを業者／行政で行っています。

文面を見ますと霧島市は建設工事中断について理解と協力をしていると書いてあります。このような文書を何故受理したのか理解できません。

前田市長、建設水道常任委員会の斡旋によって平成23年4月26日、3者協議が実現しました。5月6日に3社共同視察が実現しました。副市長は議事録を精査し、出来るだけ早く2回目を開催することを確約されました。しかしながら議事録も受取っておりません。副市長の精査結果も見せていただいております。

3月9日の建設水道委員会で篠原建設部長は協定書の取扱いについて県に相談すると答弁されています。6月末の県議会で県の課長さんは霧島市からそのような相談は無いと答弁されています。霧島支所の寺田課長は振興局に口頭で相談したという無責任な返答でした。

この文書を建設水道委員会に提出すべきではないかと霧島支所の寺田課長に伝えましたら、うっかりしていた。議会事務局に届けるとの回答でした。

行政は見張らないと何もしてくれません。私たちはどうしたら良いのでしょうか？9月議会までには3者協議は実現しないかもしれません。

霧 産 第 4 4 号  
平成 2 3 年 7 月 8 日

永水地区水利組合代表 園田義昭 様

霧島市長 前田 終止



### 7. 3 永水水害、第2回3者協議の時期について

表記のことについて、別添のとおり（株）キリシマ代表取締役 鎌田善政氏から、昨年7月の集中豪雨時にゴルフ場からの雨水が下流域にどのように影響したかを調査中のため、3者協議を8月末以降とするよう申し入れがありましたので通知します。

一方的な通知文書が届きました。昨年7月にどのような被害があって、その修復費用は幾らであったかの情報を霧島市は業者に渡しています。今更、何を調査するのか、時間稼ぎと思われる。